

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	映像基礎	科目コード	8690
シラバスコード	196C57-8690		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	1年次・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	小山武秀		
教員の実務経験			
職業実践専門課程 備考	連携企業等		

■科目詳細情報

授業概要	「映像基礎とは？」物作りに必要な基本視点から映像制作実習を行うと共に、現在多様化する映像ツール・商業広告映像の実際を学ぶ。
到達目標	読解力や表現力、マネジメント力を習得し、映像に関する知識を広げます。また映像制作の手法を実践的に身につけます。
授業方法	全角30～40文字程度（2～3行、句読点含む、英数字は半角）
実践的教育の内容	映像を題材に、物作りの基本論理から考えることによって自身のオリジナリティを発見させる課題実習、及び広告映像等の制作過程を摸した実習。ともに解説、制作、発表評価の流れで進行する予定です。
評価方法	提出課題・実技中心での評価。多くの課題に対して前向きであったか、授業を通しての進歩性が見られたか、自身の考えを表現としてどこまで出せているか等で判定する。
授業外における学修	テーマ課題においての、休日・冬季休暇間などでのセルフ撮影。
授業計画	第1週 ・映像と心理1 座学講義にて映像＝ものづくりに必要な条件や考え方を学ぶ
	第2週 ・映像と心理2 座学講義にて映像＝ものづくりに必要な条件や考え方を学ぶ
	第3週 ・デッサン基礎演習 基礎スケッチ表現方法を学ぶ
	第4週 ・シナリオ基礎演習 基礎コンテ表現方法を学ぶ
	第5週 ・エディット基礎演習 基礎編集方法を学ぶ
	第6週 ・映像学基礎1 映像史から現在多様化する映像ツール・商業広告映像の実際までを学ぶ。
	第7週 ・映像学基礎2 映像史から現在多様化する映像ツール・商業広告映像の実際までを学ぶ。
	第8週 ・現代映像制作理論1 映像広告商業作品を題材にした映像制作過程の流れを学ぶ
	第9週 ・現代映像制作理論2 映像広告商業作品を題材にした映像制作過程の流れを学ぶ
	第10週 ・撮影基礎演習1 基礎撮影方法を座学と実習によって学ぶ
	第11週 ・撮影基礎演習2 基礎撮影方法を座学と実習によって学ぶ
	第12週 ・実践演習＜企画＞ 演習の企画から準備をする
	第13週 ・実践演習＜撮影＞ 演習の撮影をする
	第14週 ・実践演習＜編集＞ 演習の編集をする
	第15週 ・実践演習＜編集2＞ 編集のフラッシュアップを行う
	第16週 課題発表
	第17週 課題発表
教科書・教材	なし
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし